

2026 年 9 月 1 日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

ショウワノートの基幹システム刷新プロジェクトを開始

SAP® Cloud ERP を活用し、変化に柔軟に対応する経営基盤の構築を支援

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、ショウワノート株式会社(代表取締役社長:片岸 茂、本社:富山県高岡市)の基幹システム刷新プロジェクトを開始しました。本プロジェクトでは、基幹業務を統合管理するクラウド型 ERP「SAP® Cloud ERP (Public Edition)」※¹を採用し、同製品の標準機能を活かした業務プロセスへの移行を支援します。あわせて、標準性を維持しながら拡張性を確保する「クリーンコア」の考え方に基づき、将来の機能拡張や事業環境の変化に柔軟に対応できる経営基盤の構築を進めます。基幹システムに関連する周辺システムや外部アプリケーションとの連携機能は、「SAP® Business Technology Platform (SAP® BTP)」※²を活用して開発します。2027 年 6 月の本番稼働を目指します。

ショウワノートでは、長期にわたり利用してきた基幹システムの老朽化や硬直化により、事業環境の変化への迅速な対応、データ活用の高度化、業務効率の向上が課題となっていました。また、サーバ保守の終了が見込まれる中、安定運用の継続に加え、将来の事業拡大や業務変化に対応できる拡張性の確保も求められていました。こうした背景を踏まえ、同社は長年利用してきた基幹システムを刷新し、業務の標準化と効率化を通じた業務改革に取り組むことを決定しました。

CTC は、SAP Cloud ERP が備える業界標準のベストプラクティスを活用し、基幹システムの再構築を支援します。本プロジェクトでは、生産管理、販売管理、購買・在庫管理、倉庫管理、会計管理の 5 つの業務領域を対象に、ショウワノートと共に既存業務を見直し、標準機能を最大限に活用した業務プロセスを整備します。継続的な機能更新を取り入れやすくし、法制度の改正や業務要件の変化にも柔軟に対応できる仕組みを実現します。

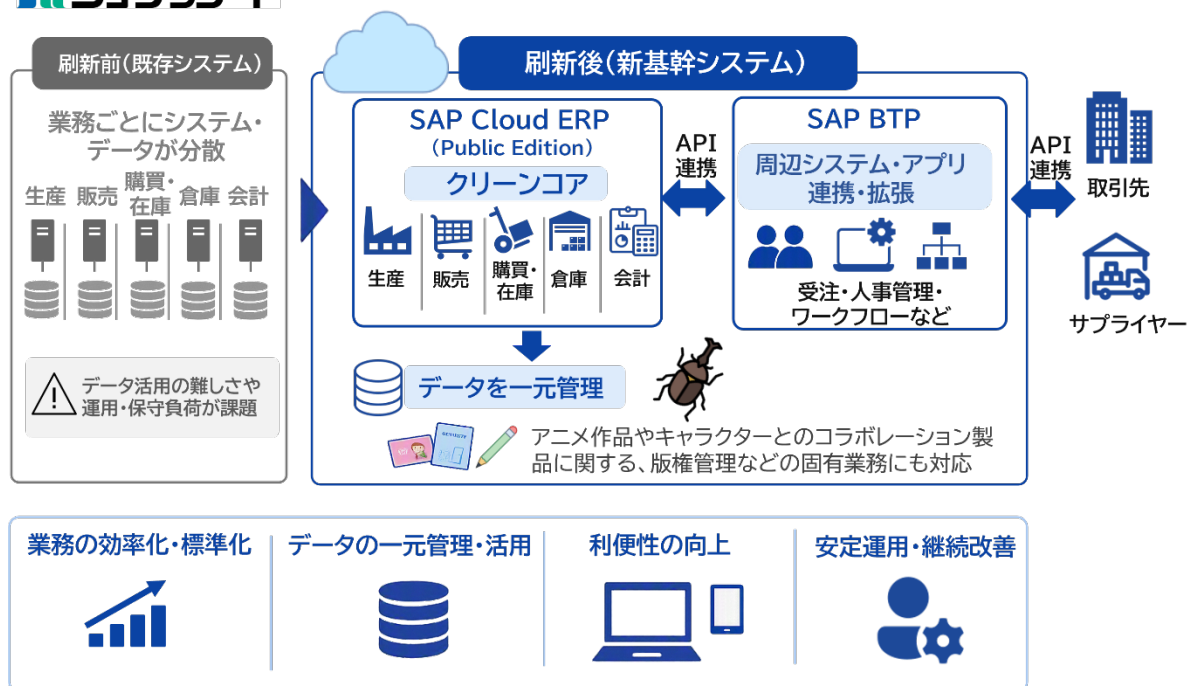
一方、ショウワノートの主力製品である学習帳や文具に関わる固有業務では、ライセンス契約の条件や期間、対象商品、販売地域などに応じた個別管理が必要となります。特に、アニメ作品やキャラクターとのコラボレーションは同社の競争力を支える重要な要素であるため、契約や利用権などの版権管理に必要な機能は、CTC の開発ノウハウを活かして実現します。

また、受注や人事管理などの周辺システムとの連携機能は、SAP BTP を活用して開発します。クリーンコアの考え方に基づき、連携機能を基幹システム本体から分離することで、システム変更による影響を抑えます。

導入にあたっては、スマートフォンやタブレットからも利用できる環境を整備し、業務データの入力や参照の利便性を高めます。さらに、本番運用を見据え、ショウワノートの担当者が自律的にシステムを運用・保守できる体制づくりと人材育成を支援します。

今回の基幹システム刷新により、業務プロセスの可視化・標準化を進め、担当者ごとに異なっていた作業手順や処理結果のばらつきの抑制を図ります。あわせて、販売・在庫・会計などに分散していたデータを一元管理し、部門を横断したデータ活用の促進とシステム運用負荷の軽減につなげます。

■ショウワノートの基幹システム刷新イメージ



- ※1 SAP Cloud ERP: SAP が提供するクラウド型 ERP ソリューションで、企業の財務、調達、製造、販売などの業務プロセスを統合的に管理します。パブリッククラウド環境で提供されるため、標準化されたベストプラクティスを迅速に導入でき、事業規模や利用状況の変化に応じた柔軟な運用が可能です。
- ※2 SAP Business Technology Platform (SAP BTP): アプリケーションの開発やシステム間の連携などを行うクラウド基盤です。データ管理、分析、AI などの機能も備えています。
- ※ SAP、SAP ロゴ、記載されている全ての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。
- ※ その他記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp